授業科目の区分等：基礎教育科目 演習

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
半期	1年	1	必修
担当教員			
森川 幸紀雄			
G (現代ビジネス学科)	L (基礎科目)	SM (演習)	101 (基礎・入門科目)

授業のねらい (概要)	ゼミナール形式の授業により、知的活動でも、職業生活、社会生活でも必要となる基本的な日本語の運用能力を身につけることを目的とし、日本語によるレポート等の論理的な文章を書くための基本を学びます。書くためには自ら「資料を調べ」、「読み解き」、「考え」、そして「意見交換」等のプロセスを行い、短大の学修活動で基礎となるアカデミックスキルを身に付けます。またのコースの特長でもある専門領域の内容や社会における実務に対する基礎教養知識の向上を図るとともに、就職活動への入り口として自立的な就職活動意欲の醸成を目指します。
授業計画	<p>第1回 [遠隔] インTRODクシヨン、オリエンテーシヨン (自己紹介、短大とは、授業のねらいと進め方、A-portal、Melly、演習ゼミ、ノートについて) ホテル・ブライダル業界研究、模擬ブライダル</p> <p>予習 (時間) : 自己紹介ができるようにテキストp8-p9を準備する。(30) 復習 (時間) : 履修上の疑問点、わからないところは質問できるようにする。(30)</p> <p>第2回 [遠隔] ウォーミングアップ編、短大生になること、社会人マナー、大学生活の過ごし方 (社会人の権利と参加、短大生活、安全・安心について、日常生活を振り返る) ホテル・ブライダル業界研究、模擬ブライダル</p> <p>予習 (時間) : p12 Workshop1について自分で調べて記入する。(30) 復習 (時間) : Workshop3と4を調べてシートまたはノートにまとめておく。講義の復習 (30)</p> <p>第3回 [遠隔] スタディスキル① Work 3 大学、短大とはどのようなところだろう、高校と大学の違い、各部署・施設について ホテル・ブライダル業界研究、模擬ブライダル</p> <p>予習 (時間) : p16 Workshop1を記入する。自分の短大、学科について調べる。(30) 復習 (時間) : 大学、短大、各部署について学んだ内容を復習する。(30)</p> <p>第4回 [遠隔] スタディスキル② Work 4 自分の大学短大、学部、学科について知る、ディプロマポリシー ホテル・ブライダル業界研究、模擬ブライダル</p> <p>予習 (時間) : p20 Workshop1を記入する。短大のディプロマポリシーについて調べ記入する。(30) 復習 (時間) : 短大DP, CP, APについて内容を復習し、ノートに書いておく。(30)</p> <p>第5回 スタディスキル③ Work 5 大学教員、職員の仕事について知る、研究室、大学職員の役割 ホテル・ブライダル業界研究、模擬ブライダル</p> <p>予習 (時間) : p25 Workshop1に基づき教員へアポイントメールを送ってみる。テキストの予習 (30) 復習 (時間) : 授業内容を見直し、テキストの復習 (30)</p> <p>第6回 オリエンテーション編 スタディスキル④ Work 6 学生生活目標、就職目標について調べて記入する。 ホテル・ブライダル業界研究、模擬ブライダル</p> <p>予習 (時間) : p28 Workshop1とp29 Workshop2を行う。キャリアデザイン、大学生活デザインについて調べる。(30) 復習 (時間) : 資格取得、試験対策などについて調べてノートにまとめる、テキストの復習。(30)</p> <p>第7回 スタディスキル⑤ Work 7 短大 (大学) 生活をデザインする。単位の種類、シラバス確認、週間スケジュール、日常生活見直し ホテル・ブライダル業界研究、模擬ブライダル</p> <p>予習 (時間) : 自分の履修単位を確認し、Workshop1を行う。(30) 復習 (時間) : 週間スケジュールを見直し、問題点をノートにまとめる。(30)</p> <p>第8回 スタディスキル⑥ Work 8 大学授業、講義特徴、演習ゼミ、ノートの書き方などについて知る。 ホテル・ブライダル業界研究、模擬ブライダル</p> <p>予習 (時間) : p37 Workshop1を行い、ノートまたはシートをダウンロードして記入する。大学授業、演習に必要なスキル、ノートの書き方。テキストの予習 (30) 復習 (時間) : ノートの書き方を読み、授業内容の見直し、テキストの復習。(30)</p> <p>第9回 スタディスキル⑦ Work 9 大学生活のリスクとトラブルについて、正しい理解と対応方法 ホテル・ブライダル業界研究、模擬ブライダル</p> <p>予習 (時間) : p40-41Workshop1をダウンロードして行う。大学生活のリスクとトラブルについて調べる。テキストの予習 (30) 復習 (時間) : 授業内容の見直し、テキストの復習 (30)</p>

第10回	<p>スタディスキル⑧ Work 10 大学定期試験について ホテル・ブライダル業界研究、模擬ブライダル</p> <p>予習（時間）：大学定期試験について調べる。テキストの予習（30） 復習（時間）：授業内容の見直し、テキストの復習をする。（30）</p>
第11回	<p>スタディスキル⑨ Work 20 (レジュメ作成、レポートを書き方) ホテル・ブライダル業界研究、模擬ブライダル</p> <p>予習（時間）：p84-85を読み、レジュメ作成準備をする。レポートを作成する。（30） 復習（時間）：作成したレジュメやレポートを見直し、修正する。（30）</p>
第12回	<p>[課題] スタディスキル⑩ (パソコンを使ってプレゼンテーションをする) ホテル・ブライダル業界研究、模擬ブライダル</p> <p>予習（時間）：プレゼンテーションの意味を理解する。（30） 復習（時間）：プレゼンテーションの作成の注意点について復習する。（30）</p>
第13回	<p>[課題] スタディスキル⑪ (プレゼンテーション方法) ホテル・ブライダル業界研究、模擬ブライダル</p> <p>予習（時間）：プレゼンテーションの特徴を理解する。（30） 復習（時間）：授業内容の見直し、テキストの復習。（30）</p>
第14回	<p>[課題] スタディスキル⑫ (プレゼンテーション方法) ホテル・ブライダル業界研究、模擬ブライダル</p> <p>予習（時間）：プレゼンテーションの特徴を理解する。（30） 復習（時間）：授業内容の見直し。テキストの復習（30）</p>
第15回	<p>講義の全体をまとめ、定期試験、学習範囲を振り返る ・これまでの学習、試験範囲を確認する</p> <p>予習（時間）：講義の学びをふりかえる。（30） 復習（時間）：これまでの講義内容と定期試験対策を確認する。（30）</p>
授業を通して身に付けることができる能力 (DP)	<p>DP (短期大学部) の次の項目を意識した科目になっている。 3. 基礎的知識を身に付けており、学んだことを発信できる能力 [身につくスキル]主体性、デジタルリテラシー</p>
到達目標	<p>①インターネットや図書館を利用して基本的な情報収集ができる。 ②短大での学びで求められるレジュメ、スライド、レポート作成のための基本的な知識と技能を持つ。 ③短大の学びの特徴を知り、目標と計画を立てることができる。 ④積極的に発言でき、他の人の考えや意見を聞くことができる。 ⑤グループで共同作業ができる。 ⑥コース専門領域の基礎教養知識を説明することができる。</p>
課題や小テスト等のフィードバックの方法	<p>小テスト等の全体的な注意点などを授業内で説明します。</p>
履修上の注意	<p>①無断欠席、遅刻、授業中私語、飲食禁止。携帯電話は電源をOFFにし、カバンにしまうこと。 ②受講生は授業での積極的な学修態度、チーム参加が求められます。 ③受講生は、ホスピタリティを学ぶ学生としての自覚と積極的な学修態度を必要とします。 ④授業を欠席した場合は、必ず授業内容をフォローし、配布物をとりに来るようにして下さい。 ⑤欠席（公欠含む）6回で履修放棄とみなすので注意すること。 ⑥小テスト（授業内容）、レポート課題、提出物は締め切り厳守とする。</p>
成績評価の方法・基準	<p>定期テスト、レポート 50% 小テスト・授業中の提出物、プレゼンテーション、模擬ブライダル準備・参加など 50%</p>
教科書	<p>スタディスキルズ・トレーニング 大学で学ぶための25のスキル 出版社：実教出版 価格：¥1200</p>
参考書・教材	
備考	<p>演習科目、2020年度は12, 13, 14回目を課題研究として行う。 上記の各回の課題の内容については、資料の配信及び作業の内容をMELLYなどで行い、レポート作成や課題説明は前の授業時やその他随時行う。 「成績評価の方法・基準」欄の「定期試験」は、本学の感染状況への対応を踏まえて「最終レポート」で代替することがある。その際はMELLY及び授業で実施方法と評価基準を受講生に告知する。</p>
教員との連絡方法	<p>MELLYをよく使うので各自授業開始前までにセッティングしておくこと。その他メール及びオフィスアワー</p>